

リンゴグループ・リカバリモードの復旧について

- リンゴグループ(写真左)とは、Appleのロゴが点いたり消えたりして、正常に起動しない症状を言います。
また、リカバリモード(写真右)とは、パソコンに接続するよう表示され、正常に起動しない症状を言います。



- 上記の症状になる原因は、
 - ☐ 基板回路の故障
 - ☐ パーツの故障
 - ☐ システムの不具合
 - ☐ ストレージの空き容量不足など様々で、最も多いのは「ストレージの空き容量不足」です。

■ 復旧の流れ

- ☐ 当店での復旧作業（60分～1日程度）

● パーツの交換による復旧

パーツの不良が原因である場合は、当該パーツを交換します。
※基板回路に不具合がある場合は基板修理業者に委託しております。

● システムの修復による復旧

ストレージの空き容量不足が原因と思われる場合やリカバリモードの場合は、まずシステムの修復によって復旧を行います。

- ① パソコンを使い **アップデート** のみ行います。
※初期化する **復元** は、お客様の承諾無しには行いません。
- ② エラーコード「4013」や「1110」等が出て、上記アップデートが失敗した場合は、これを回避する方法で行います。
※他店様では、この時点で復旧を断念するようです。
- ③ 復旧できた場合
→ほぼ元の状態に復旧させ、お客様にお返しいたします。
- ④ 復旧できない場合
→エラーコードが出てアップデートが失敗したり、エラーコードは出ないがシステムの更新を行ってもリンゴグループが繰り返されたりするなど、当店の作業で復旧しない場合は、以下の項目を選択して頂きます。
 - A. リンゴグループのまま返却
 - B. 初期化（初期化後は iCloud にバックアップされているデータを復元することで、使用できるようになります。）

- 基板修理業者での復旧作業（委託してから5～7日程度）
提携している県外の基板修理業者に委託して修理を行います。
これまで100件ほど依頼し、そのうち3分の2が復旧しています。

■ 復旧成功の実績

これまで370件以上のリンゴグループの復旧を承り、ほぼ元の状態に復旧したのは約9割弱です。残り1割強は、

- 基板修理で治るが、高額となるため基板修理を希望されずリンゴグループのままお返ししたもの
- 「復元」を実行すれば治るが、復元を希望されずリンゴグループのままお返ししたもの
- CPUやデータを記憶しているNAND（ナンド）フラッシュメモリ自体が故障しており、データの取り出しができない、または初期化すらできないものとなっています。

■ 修理価格（税込）

① パーツの交換によって復旧した場合

リンゴグループ復旧代金11,000円＋パーツ交換代金

② システムの修復によって復旧した場合

- リンゴグループから脱出（初期化を除く） → 11,000円
- お客様の承諾を得て初期化 → 3,300円

③ 基板修理によって復旧した場合

- データの復元ができた場合 → 修理前にお見積り
※新しい機種ほど修理価格が高くなります。
※平均 2万円台～4万円台程度
※初期化して使用可能となった場合も同額です。

④ 復旧しなかった場合

- 当店で復旧作業のみ → 修理・調査料は無料、要送料
- 基板修理に移行 → 手数料（実費）2,200～6,600円（予定）

【重要】以下のリスクを承諾した場合のみ修理を承ります。

- ① 直らないリンゴグループがあります。
- ② iPhone等が自動的に初期化を実行する場合があります。
- ③ データやアプリが完全に復旧するものではありません。写真の一部が消えている場合があります。